法華嶽グラススキー場
安全報告書（２０２６年）



国富町法華嶽リフト

令和８年度版

１　利用者の皆さまへ

当グラススキー場の索道事業に対し、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。

さて、グラススキー場の索道施設では「安全を第一」を運営理念に掲げ、法令遵守のもと皆さんに楽しく過ごしていただけるよう努めております。

つきましては、本報告書を鉄道事業法に基づき作成し、運行の安全確保と実態について緊張感をもって携わるとともに、皆さんに安心してご利用いただけるように公表するものであります。

法華嶽グラススキー場
国富町長　日　髙　利　夫

２　基本方針と安全目標

（１）基本方針

当グラススキー場の運営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を、次のように掲げ、町長以下職員に周知・徹底しております。

○ 町長は、安全第一の意識をもって事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、索道施設及び職員を総合活用して輸送の安全を確保するための管理の方針、その他事業活動に関する基本的な方針を次のとおりとし、安全確保に関する業務の実施状況を踏まえ、必要に応じて見直すものとする。

① 一致協力して輸送の安全の確保に努める。
② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行する。
③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努める。
④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取扱いをする。
⑤ 事故又は事故のおそれのある事態、災害その他輸送の安全確保に支障を及ぼすおそれのある事態が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとる。
⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦する。

（２）安全目標

索道輸送安全目標は次表のとおりです。

区　分	項　　目	内　　容
定量的な目標	設備不具合による事故	乗客の死亡を伴う事故を発生させない。
	人身障害事故	５年間に事故を発生させない。

３　事故等の発生状況とその再発防止措置

（１）索道運転事故（索道人身障害事故）

令和７年度、事故の発生はありません。

（２）災害（地震や雷雨など）

令和７年度、災害による運転停止はありません。

（３）インシデント（事故の兆候）

令和７年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

（４）行政指導等

令和７年度、九州運輸局からの行政指導等はありません。

４　輸送の安全確保のための取組み

（１）人材教育

当グラススキー場では、輸送や皆さまの安全に役立つよう、随時、職員に対して施設及び取扱いについての安全教育を実施しています。

（２）緊急時対応訓練（最新）

令和８年９月１日、対応する職員がリフト救助訓練を実施しました。



（３）安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、随時必要に応じて施設の補修を実施しています。

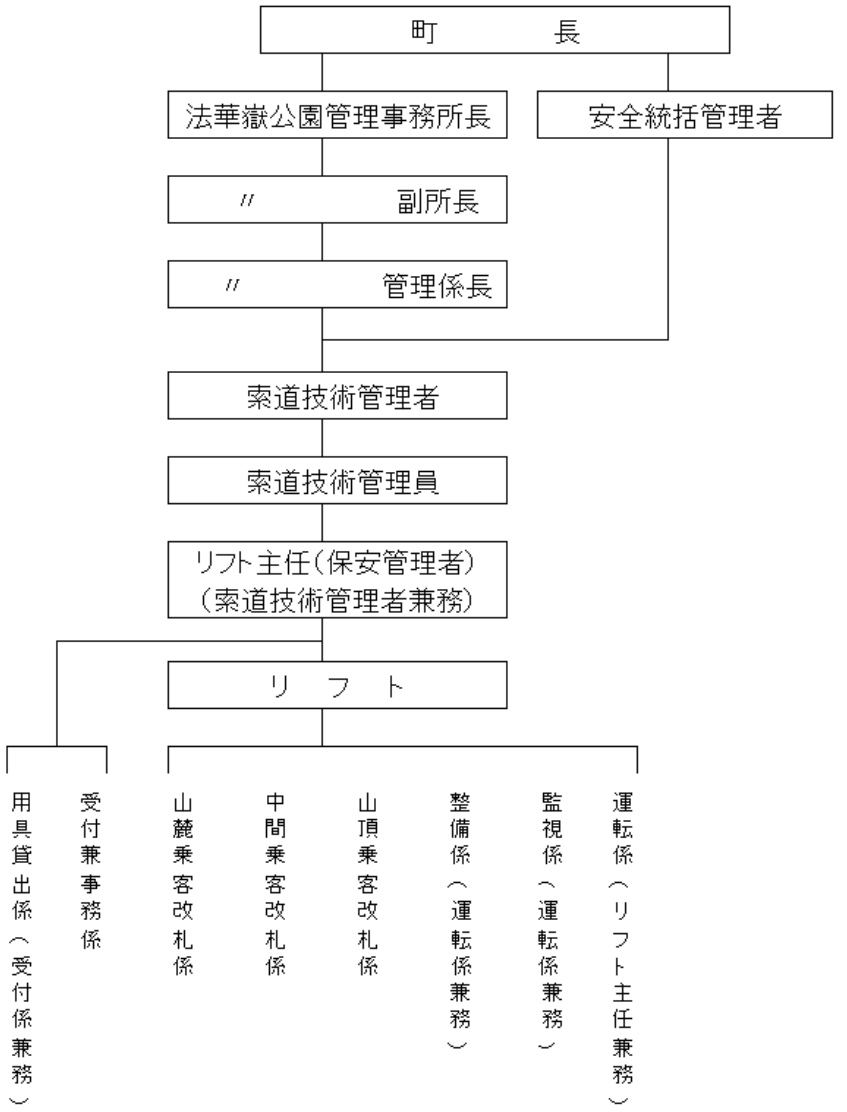
また、維持管理のための保全点検を実施し、更には索道業者による３か月毎の確認業務を委託し安全運行に努めております。

５　当公園の安全管理体制

町長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

（別 図）

索道安全管理体制図



法華嶽リフト（宮崎県国富町）

町　　長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

６　利用者の皆さまへお願い

○ リフト利用時の注意事項

【乗車時】

１　リフト利用に不安な方は、申し出てください。

２　「乗車位置」で、スキーとストック（又はマウンテンボード）を正しく持って待機してください。

３　乗れなかったら、すぐにリフトから離れてください。

４　ストックがとなりの人の迷惑にならないように注意してください。

５　リュック等はヒザにのせ、衣服等のヒモにも注意してください。

【乗車中】

１　深く腰をかけてください。

２　乗っている時は、次のことを行わないでください。

⑴　イスを揺らすこと。

⑵　イスから飛び降りること。

⑶　イスの上でふざけたり、後ろを向いたりすること。

⑷　ストック等で柱などにさわること。

３　リフトが途中で止まっても飛び降りないでください。

【降車時】

１　「おりば」が近づいたら降りる準備をし、降りた後は横方向に進んでください。

２　降りられなかったら、そのままイスに座っていてください。

３　道具等がイスから取れない場合は、道具等を手から離してすみやかに降車してください。

その他、係員の指示に従ってください。

7　連絡先

安全報告書へのご感想、当グラススキー場の安全への取組みに対するご意見をお寄せください。

〒８８０－１２２４
宮崎県東諸県郡国富町大字深年４１０６番地１８
国富町法華嶽グラススキー場（法華嶽公園管理事務所）
電話・ﾌｧｯｸｽ：０９８５－７８－１９４３